

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年3月11日

事業所名 放課後等デイサービス ぶ〜やん 保護者等数(児童数) 35 回収数 25 割合 71.4 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	9			・子どもの人数に対しては狭いように思う。 ・少し狭く感じる時があります。	指定基準に必要なスペースは確保しているが、活動内容に応じて体育館や広場の利用などスペース確保に努めています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	21	2			・研修等に積極的に参加されてる。	ありがとうございます。これからも専門性を高めていけるよう研修等自己研鑽していきます
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	11	1	3	・自分の子どもは歩けるので、設備等の事はあまり気にしていなかった ので、よく分かりません。 ・努力はされているような ・建物の都合上できる限りの事はし てはいます。	ご理解ありがとうございます。玄関の段差などバリアフリー化は完全ではありませんが、必要に応じ出来る限り手すり等の設置は行ってきました。
適切 な支 援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	21	2				相談支援員さんからの情報等も参考にしながら客観的に分析し放課後等での支援計画が作成できるよう努めています
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	22	1				
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	11	4	4	・障がいのない子達との交流はないが、野外活動などで、カラオケ、公園、体育館、外食等、外へ出かける機会を沢山作っていただいている。 ・必ずしも、なければいけないことはない、このままでいいです。 ・特に必要性を感じない	野外活動等で一般の施設などで交流する場面はありますが意図的に計画できていません。今後必要に応じて保護者の方の意向も取り入れながら検討していきます。
保護 者へ の説 明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	1				
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23					
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	8	1	3	・保護者が忙しくて利用しているので保護者が集まる事は難しいような気がします。 ・もう少し保護者同士、顔を合わせる機会がほしいです。	保護者間の連携や情報共有も大事だと考えていますので、今後は定期的に開催できるよう計画していきたいと思っています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	3		2	・苦情を言った事が無いのでわからない。 ・苦情があったかどうか、分からない	苦情箱の設置と苦情対応の整備等は行っておりましたが、周知不足でした。今後周知できるよう努めていきます
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	1				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	1				お便りやホームページ等を活用してお知らせはしています。今年度からは自己評価の結果も発信して参ります。
14 個人情報に十分注意しているか	22	1					
非常 時等 の対 応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	4	1			各種マニュアルもあり、事業所内でも研修を行っています。今後は保護者の方々にも周知できるよう取り組んでいます
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	4	1	3	・わからない。週末しか利用していないので。	地震、火災、の非常災害訓練を年2回ずつ行っています。ご利用者さんも一緒に避難訓練を実施する事もあります。新聞やホームページなどで周知していきます
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	22	1			・とても楽しみにしています。	
	18 事業所の支援に満足しているか	21	2			・身の回りの事、社会の事を教えてくれたり、そして子どもの相談相手にもなってくれたり、話し相手になってくれるので、とても助かっています。 ・よくやって下さると思います。 ・子どもも毎日楽しみに利用させていただき、私もここまで子どもと共にこられたのは、ぶ〜やんスタッフの方々の温かい対応、助言などのお陰だと思ひ、大変感謝しております。	とてもうれしいお言葉ありがとうございます。ご利用者さんや保護者さんに寄り添いながら必要な支援、自立に向けてステップを積んで頂けるよう職員全員で取り組んでいきます。これからもよろしく願いいたします。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。